

社協 会員募集

600円からはじめる地域の支え合い活動



ボランティア
センター運営事業
～寺子屋手話教室～

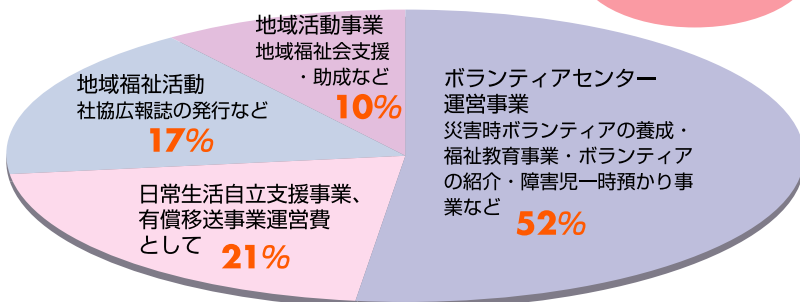


地域福祉活動
～縁側みなみ～

社協 会費って？

一般会員
会費 一世帯年額 600円
対象 自治会加入世帯の皆さま
加入方法 各自治会とりまとめ

社会福祉協議会は、皆さまの協力と参加を得て、地域福祉活動を進めています。地域に密着した活動をさらに充実させるための貴重な財源として活用されています。



賛助会員の募集について

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、各事業者の皆さまへの個別訪問を中止しております。代わりに納入のご案内をお送りいたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。

賛助会員
会費 一口年額 5,000円
対象 会社・事業所・団体・個人等
加入方法 社協窓口または振り込み

地域の企業・団体の皆さまへ

下記の福祉事業所では、障害をお持ちの方が軽作業などの就労訓練を行っており、作業などの発注をしていただける企業を求めています（箱折り作業、袋詰め作業等の内職作業）。単価、納期については以下の事業所に直接お問合せください。また、軽度な施設外就労なども相談させていただきます。



【問合せ】コスモス学園中沼ジョブセンター 72-0880 プレアデス福泉 71-0188 ワークピアさつき 74-9292

【社会福祉大会中止のお知らせ】

今年度の社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止といたします。

一方、「自分は平気という油断」は感染の一因であり、大切な人も守れず「自分だけが幸福」は、ありえないと思います。一人ひとりが危機を自覚し、連帯し、行動していきたいものです。他方、自粛生活による孤独の問題は、以前のように直接会っての交流は難しいですが、密閉、密集、密接の3密を避けた基本的な感染対策を徹底した、隣人、社協、関係団体等の見守りや声掛けが一層期待されます。同時に「新しい生活様式」に合った、新たな「支えあい」の体制作りが急務だと思えます。今こそ、皆で支えあって乗り越えていきましょう。（広報委員 澤口京子）

もう一つの試練は、社会に拡がる「差別」や「偏見」です。「マスク警察」「自粛警察」「帰省警察」と呼ばれる一般市民による取り締まりや攻撃、感染者、医療従事者やその家族への差別行為もあります。しかし、社会を支える人たちによって、日常の営みが守られていることも改めて強く感じます。

国内で新型コロナウイルスの感染が確認されてから約8か月。熱中症や台風も加わり、刻々と状況が変化していることでしょうか。今、世界中が感染拡大の試練に立ち向かっています。

りんどう便り

